



各 位

平成 21年 2月 5日

会 社 名 藤和不動産株式会社
 代 表 者 取締役社長 杉浦 重厚
 (コード番号 8834 東証第1部)
 問 合 せ 先 広報IR室長 大出 東洋
 (TEL. 03 - 3272 - 6345)

業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩し並びに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年10月31日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、繰延税金資産の取崩しにつきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期通期の業績予想の修正

(1) 連結業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	159,000	7,500	2,700	△ 3,800	△ 21.46
今回修正予想(B)	113,000	△ 22,000	△ 26,000	△ 38,000	△ 158.73
増減額(B-A)	△ 46,000	△ 29,500	△ 28,700	△ 34,200	—
増減率(%)	△ 28.9	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	162,750	12,789	9,263	5,636	35.76

(2) 個別業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	148,000	7,500	2,700	△ 3,600	△ 20.49
今回修正予想(B)	102,000	△ 21,000	△ 25,000	△ 37,000	△ 154.56
増減額(B-A)	△ 46,000	△ 28,500	△ 27,700	△ 33,400	—
増減率(%)	△ 31.1	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	151,660	12,172	8,528	5,973	38.57

(3) 修正の理由

主力のマンション分譲事業におきましては、用地取得費および建築工事費の高騰に加え、金融危機に伴う顧客の買い控え傾向が顕著となり、極めて厳しい事業環境に直面しております。こうした厳しい事業環境は当面続くと想定され、売上計上戸数及び売上高が減少し、利益率が低下する見込みであります。さらに、用地取得費及び建築工事費の上昇分を販売価格に転嫁できず損失が発生する見込みの物件について、当第3四半期連結累計期間においてたな卸資産評価損を売上原価に87億円計上したことに加え、今後、たな卸資産の更なる見直しの可能性があることを保守的に見込み、通期におきましては94億円の売上原価の追加計上を見込んでおります。また、当第3四半期連結累計期間において繰延税金資産を97億円取崩しました。

この結果、連結・個別とも上記のとおり業績予想を下方修正いたします。

2. 繰延税金資産の取崩し

当期の業績見通し等を踏まえ、今後の繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、繰延税金資産を97億円取崩すことといたしました。

これに伴い、当第3四半期連結累計期間の法人税等調整額として同額計上いたします。

3. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
前回予想(A) (平成20年10月31日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 3.00
今回修正予想(B)	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	—	—		
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	—	—	—	3.00	3.00

※現在発行済みの当社優先株式（A種優先株式・B種優先株式・C種優先株式・D種優先株式）につきましても無配とさせていただきます。

なお、E種優先株式は累積型であるため、配当は翌年度以降に繰越させていただきます。

(2) 修正の理由

上記のとおり、平成21年3月期の業績は予想を大きく下回り大幅な当期純損失を見込むことから、誠に遺憾ながら期末配当は無配とさせていただきます。

4. 役員報酬の減額

当社は、前述の業績予想及び配当予想の修正に関する経営責任を明確化するため、役員報酬の減額を実施いたしました。

役員報酬減額の内容

代表取締役	月額報酬の25%を減額
その他取締役	月額報酬の10%～20%を減額

※上記の予想は現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績はさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上